

最新の入塾案内

- 1ページ目：本ページ ... 「**無料アプリ**」を使った取り組み
- 2ページ目：「**中3時に伸びる!**」
 2026年卒業生データ追加
 本科生(集団授業)、現行の内申点制度が開始されて以降
 公立高校を受験した卒業生の全数データより
- 3ページ目：公立高校進学へ向けて
- 4&5ページ目：「電子ホワイトボード」のご紹介

Quizlet アプリを利用した暗記ツールを 数多く作成。塾生に無料公開しています!!

【高校入試英語】をメインターゲットに、
 各教科の「定期考査対策」にも利用していきます。



**【メインの単語カード】
 タップで解答表示**

(色) 色

color

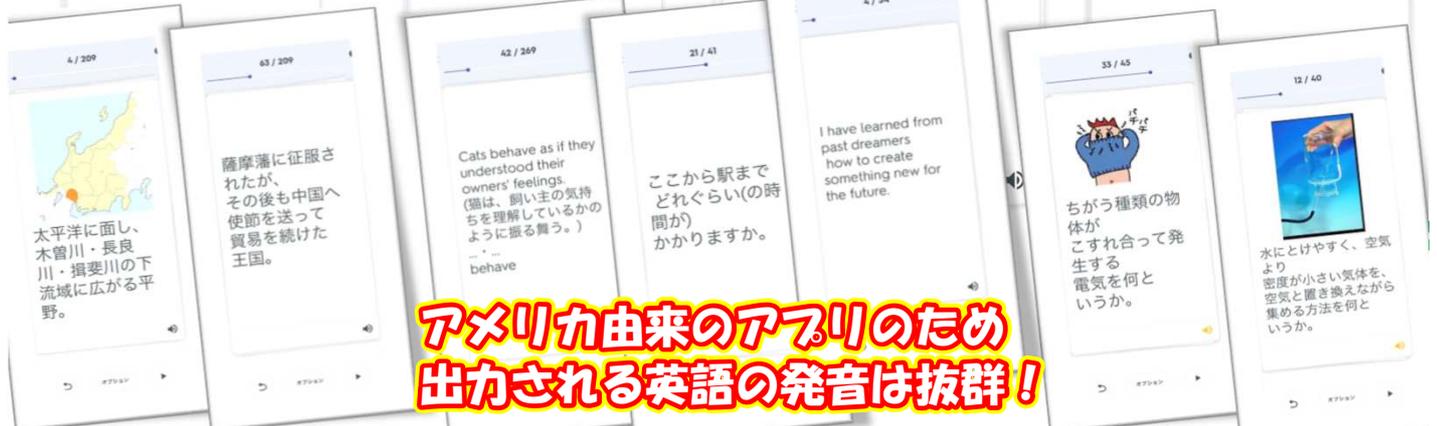
問題の反転も可能

complete

完成させる

wake ... woke ...
 woken

If I were you, I would
 cook her dinner.



**アメリカ由来のアプリのため
 出力される英語の発音は抜群!**

**気軽に学習できる
 【4択モード】**



周囲もがんばる分、成績の向上が難しい中学3年…当教室はこの**中3時の数値向上**が目標です。

☆ 学力模試偏差値の場合

当教室では、塾用模試として信頼の高い、「進研テスト・進研Vもし」を採用しています。

本科(集団授業)受講生、公立受験者71名の**全数データ**(卒業生10年間)
 …うち、中3.4月以降入塾の3名は、中3.1学期の数値を2年生分として適用



左記のうち、**偏差値48未満の生徒**
 (平均点がとれない・とれなかった生徒)も**頑張っています!**
 中2後半に偏差値が48未満の生徒のみで算出



分布 …公立受験者の全数データ(卒業生10年間)
 …中3.4月以降入塾の3名は、中3.1学期の数値を2年生分として適用

偏差値	～44	45～49	50～54	55～59	60～
2年最終3回分の平均	10名	17名	20名	14名	10名
3年最終3回分の平均	1名	10名	21名	18名	21名

コツをつかんだ生徒は、「**自ら伸びる**」
 そうあってほしい!

約4割いた、偏差値50以下…「平均点がとれない生徒」の大幅減。
 当方の自慢、まずはココです。

☆ 学校評定 … 5段階×9教科 45ポイント満点の場合

本科受講生、公立受験者71名の**全数データ**
 (卒業生10年間)



左記のうち、1年から内申点計算の対象となった、
 高卒6年目～現高1の全数による「**1年→3年比較**」



うち、【35/45未満だった生徒は?】…すでに40名の生徒はそんなに上がりませんから……。



当教室は**学校定期考査**に対し、過去問の配布等、「**熱心な?指導**」は行いません。
 自分でやるべきこと・できることは、まずは自分で…と期待していきます。
「3年時に伸びる」…可能な限り待つ姿勢を大切にしている結果だと考えています。

分布 …公立受験者の全数データ(卒業生9年間) … (参考)すべて「4」で「36」になります。

/45満点	～33	34～39	40～45
2年時評定	28名	25名	18名
3年時評定	10名	26名	35名

中3.3学期の確定評定

各教科の平均(5段階評価)

英語	数学	国語	理科	社会	実技4科
4.4	4.5	4.1	4.3	4.3	4.3

当方は決して優秀な生徒ばかりが集まる学習塾ではありませんが、
 最後にはなかなか立派な結果を残してくれる生徒が多いのが自慢です。

次ページ YNの考え……
【公立高校へ行こう!】

目標は公立高校進学！

…だから内申点(学校の評価)が大切!!

↑これ、少し違います……。

現行の大阪府公立高校入試は、以下のようになっています。

※令和9年度入試で予定されているこの地域近辺で表記。入試得点は「1問3点」として算出しています。

タイプⅠ (学力超重視)	タイプⅡ (学力重視)	タイプⅢ (バランス)	タイプⅣ (内申重視)
主な近隣高校 阿倍野以上のすべての普通科・文理学科 ・阪南	主な近隣高校 山本・花園・藤井寺 八尾翠翔・みどり清明	主な近隣高校 日新・大塚 藤井寺工科・OBF	主な近隣高校 八尾北・松原
合計得点(900点)の内訳 ○ 入試得点 630点 □ 中3評定 162点 □ 2年評定 54点 □ 1年評定 54点 「1つ向上！」の値打ち ○ 入試得点 4.2点 □ 中3評定 3.6点 □ 1.2年評定 1.2点	合計得点(900点)の内訳 ○ 入試得点 540点 □ 中3評定 216点 □ 2年評定 72点 □ 1年評定 72点 「1つ向上！」の値打ち ○ 入試得点 3.6点 □ 中3評定 4.8点 □ 1.2年評定 1.6点	合計得点(900点)の内訳 ○ 入試得点 450点 □ 中3評定 270点 □ 2年評定 90点 □ 1年評定 90点 「1つ向上！」の値打ち ○ 入試得点 3.0点 □ 中3評定 6.0点 □ 1.2年評定 2.0点	合計得点(900点)の内訳 ○ 入試得点 360点 □ 中3評定 324点 □ 2年評定 108点 □ 1年評定 108点 「1つ向上！」の値打ち ○ 入試得点 2.4点 □ 中3評定 7.2点 □ 1.2年評定 2.4点
	感覚的にはここが「バランスタイプ」。あきらめずにやれば中堅校は届く！		

「内申点は大切だ！」という観点から、学校の定期テストの成果ばかりに目がいきがちですが、この地域で言えば、中堅少し上の阿倍野高校以上は、すべて「タイプⅠ」を選択しています。この「タイプⅠ」では、中1.中2時の評定ひとつの向上は「たった1.2点」にしかならず、これに対し入試当日の問題は、ひとつ3点の問題であれば、これが1問「4.2点」になります。英語・数学・国語では普通に出题されるひとつ6点の問題なら、なんと1問が「8.4点」に。

同程度の学力群が各高校を選択し、受験する訳ですから、もちろん内申点は大切です。ここをおろそかにしすぎると、「あ〜、無理やな…」と目指せるはずの目標がかすんでしまいます。ですが、数字だけで判断するなら、公立高校入試、特に「タイプⅠ」の高校を受験する際に大切になってくるのは、

- ①入試当日にどれだけ得点できるのか。
- ②「中3時の内申(確定は3学期評定)」をどれだけ伸ばせるか。…評定ひとつの向上が「3.6点」に。
- ③最後に1.2年生時の内申。…実は「1つ、たったの1.2点」

の優先順位を間違わないこと、となります。

ですから大切なのは、1.2年の時にどれだけ定期考査で高得点を獲得するか、ではなく、この時期にどれだけ「地頭(じあたま)」を鍛え、問題解決に向かうための素地をこしらえることができるかということ。そしてもちろん、短期的な成績向上ではない、「最後にならないとわからない学力の向上」を積み上げること。YNでは、1.2年時であっても生徒の嫌がる難問へ、時には取り組んでもらいますし、指導内容は少々難し目です。また、業者作成の模擬試験も多く実施し(中1.2年生は年6回/中3生は年9回)、学習塾本来の責務である学力向上をしっかりと測定していきます。

「アカン…」と子供たち自身が素直に思える失敗や少々の挫折も、我々は「よし」と考えます。学習塾側が、得点の向上だけを求め、管理指導をしすぎることは当方は反対です。「待つ」ことは、とても大変です。ですが、それが放棄でさえなければ、塾生たちは自ずから伸びていく…と考えています。目標を持つこと・あきらめないこと・努力がやはり大切だということ・仲間はいいものだし、そしてなにより楽しむことが大切であること。そういった「キレイゴト？」も、まっすぐ伝えられる学習塾でありたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

YN教育学院



これからを生きる子供たちを前に
「ただのおっさん」ではられない。
約100インチの超大画面。
YNは電子黒板の導入教室です。

2016年夏 電子ホワイトボード導入

2018年春 充実工事(大画面化)完了

2025年夏 新機種導入!!!

当教室は小さな個人塾ですが、こちらも日々勉強。

「良いものはどんどん導入を！」とがんばっております。

YNの教室自慢

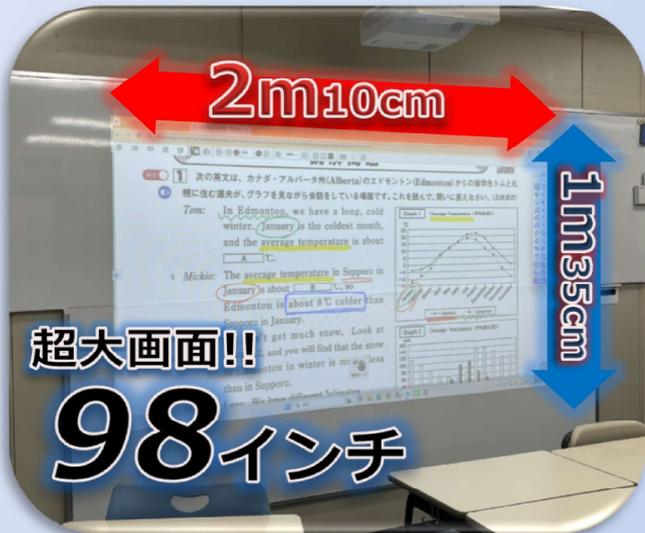
40年超え...

なかなか歴史のあるビル、

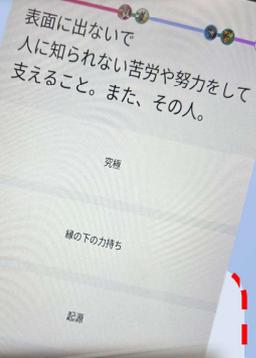
そして当教室ですが、

内部はかなりの

最先端です。

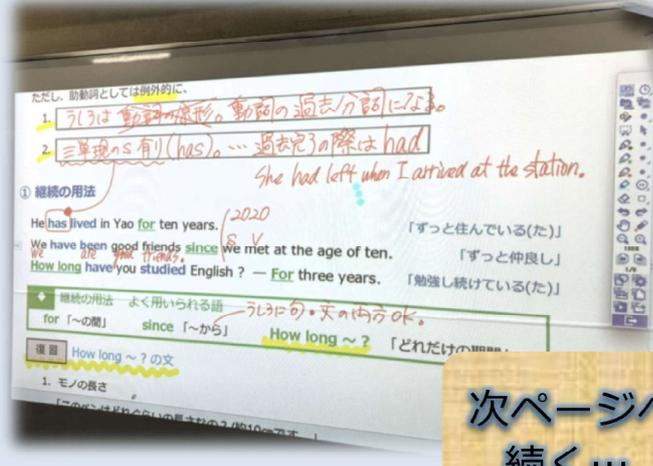


- 【レーザー光源】仕様のプロジェクターへ。(2025年~) 白基調で明るい当教室内(もちろん照明はつけたまま)でも充分な発色で表示。
- 約100インチの超大型画面！(2018年~) 画面内での拡大・ページ移動等も容易。無駄な時間の少ない指導が可能です。



当教室で導入しているのは【電子ホワイトボード】

- 単にテキストや画像などを投影するだけでなく、電子ペンで直接書き込み、授業を進めていきます。
- 板書は【データ】としてパソコン上に保存。
- 前回の授業内容を表示しての復習が容易です。



導入から約10年。近年では、

- ・内容を事前に作りこんだプレゼンテーションソフト
 - ・表計算ソフトを利用したフラッシュ問題
 - ・対戦型(生徒用端末として計26台)ゲーム感覚のアプリ
- らも授業に組み込んでいます。

次ページへ
続く...



蛍光灯などの反射光が消える!
スクリーンシートも施工完了!!



16Wスピーカー

2 対話を聞いて、内容に合うものを2つ選び、記号で答えなさい。 2 Track 17 (2点×2)

- ア Mika is telling Tom when she will leave Kyoto.
- イ Tom is asking Mika who lives in Kyoto.
- ウ Mika doesn't know how she can go to Kyoto.
- エ Tom hasn't decided what he will do during his winter vacation.
- オ Mika is asking Tom whose birthday is on January 5.
- カ Mika is telling Tom what sport she likes.

リスニングの練習も実施



ウ (順不同, 各2点)

もちろん、純粋なプロジェクターとしての機能も活用しています。

- ・生徒自身の解答や、塾外の問題集の質問を…
→講師のスマホを経由してスクリーンに投影。より視覚的な指導が可能に。
- ・「縁側」「観葉植物」「熱帯林」…実物を見たことがない生徒へ…
→ネット検索画像を表示。見た方が理解も早いですものね。
- ・以下のようなデジタル教材…

→本当にどんどん良くなってきています。これを使わない手はありません!!!

